

(臨床研究に関する公開情報)

公立陶生病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] インフルエンザに対するバロキサビル（ゾフルーザ錠）の有効性及び安全性に関する検討

[当院研究責任者] 部署名 薬剤部 氏名 梅村 拓巳

[研究の背景] インフルエンザに対する新規抗インフルエンザ薬バロキサビルの有効性及び安全性情報は限られている

[研究の目的] バロキサビルの有効性及び安全性を明らかにすることを目的とする。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

救急外来にてインフルエンザと診断された患者さんで、2018年11月1日から2019年3月31日の間にタミフルカプセル、タミフルドライシロップまたはゾフルーザ錠を処方された方

●研究期間：公立陶生病院医の倫理審査委員会承認後から2020年3月31日

●利用する検体、カルテ情報

カルテ情報：年齢、性別、身体所見、検査結果（インフルエンザ迅速診断キット）、副作用、家族の感染状況など（不足する情報によってはお電話にて確認することがあります）

●検体や情報の管理：情報は、当院のみで利用します。

[研究組織]：この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。検体や情報は、当院の研究責任者及び検体や情報の提供先である梅村拓巳が責任をもって適切に管理いたします。

[問い合わせ先]

公立陶生病院 所属部署 薬剤部 氏名 梅村 拓巳  
電話 0561-82-5101 FAX 0561-82-9139